

I. 活断層で発生する地震の発生確率値の更新前後の比較(算定基準日 令和3年(2021年)1月1日)

	2020年1月1日時点の評価	2021年1月1日時点の評価
北伊豆	Zランク	Zランク
経過率	0.06	0.06-0.07
糸魚川-静岡構造線(北部)	S*ランク	S*ランク
300年	0.6%-80%	0.7%-80%
糸魚川-静岡構造線(中北部)	S*ランク	S*ランク
30年	13%-30% (13.4%-31%)	14%-30% (13.5%-31%)
伊勢湾(主部/南部)	Zランク	Zランク
300年	ほぼ0%-0.06%	ほぼ0%-0.07%
有馬-高槻	Zランク	Zランク
50年	ほぼ0%-0.08%	ほぼ0%-0.09%
中央構造線(豊予海峡-由布院)	Zランク	Zランク
300年	ほぼ0%-0.04%	ほぼ0%-0.05%

■ Sランク(高い): 30年以内の地震発生確率が3%以上
■ Aランク(やや高い): 30年以内の地震発生確率が0.1~3%未満
■ Zランク: 30年以内の地震発生確率が0.1%未満
■ Xランク: 地震発生確率が不明(過去の地震データが少ないため、確率の評価が困難)
 算定基準日における地震後経過率が0.7以上である活断層については、ランクに「*」を付記する。

	2020年1月1日時点の評価	2021年1月1日時点の評価
山崎(主部/北西部)	Aランク	Aランク
30年	0.09%-1%	0.1%-1%
万年山-崩平山	Zランク	Zランク
30年	0.003%以下	0.004%以下

※活断層評価備考

- ここに掲載しているものは、再計算等の結果、発生確率値の表記に変更のあったものである。
- 確率値は、有効数字1桁で記述している。ただし、30年確率が10%台の場合は2桁で記述する。
- 括弧「()」の値は、参考値として確率の計算値を表したものである。この値は有効数字1桁(または2桁)で示す確率値より、下位の桁の値を含んでいる。

II. 海溝型地震の発生確率値の更新前後の比較(算定基準日 令和3年(2021年)1月1日)

	2020年1月1日時点の評価	2021年1月1日時点の評価
千島海溝	III*ランク	III*ランク
超巨大地震(17世紀型) (M8.8程度以上)		
平均発生間隔	約340年~380年	
経過率	1.01~1.19	1.01~1.19
10年	2%~10%	2%~10%
20年	5%~30%	5%~30%
30年	7%~40%	7%~40%
40年	9%~50%	9%~50%
50年	10%~60%	10%~60%
100年	20%~80%	20%~80%
300年	40%~90%程度以上	40%~90%程度以上
十勝沖	IIランク	IIランク
(M8.0~M8.6程度)		
平均発生間隔	80.3年	
ばらつきα	0.38	
経過率	0.20	0.22
10年	0.2%	0.2%
20年	2%	3%
30年	9% (9.4%)	10%程度 (11%)
40年	20%程度	20%程度
50年	40%程度	40%程度
100年	90%程度	90%程度
300年	90%程度以上	90%程度以上
根室沖	III*ランク	III*ランク
(M7.8~M8.5程度)		
平均発生間隔	65.1年	
ばらつきα	0.22	
経過率	0.71	0.73
10年	20%程度 (24%)	30%程度 (27%)
20年	50%程度 (54%)	60%程度 (57%)
30年	80%程度	80%程度
40年	90%程度	90%程度
50年	90%程度以上	90%程度以上
100年	90%程度以上	90%程度以上
300年	90%程度以上	90%程度以上

■ IIIランク(高い): 30年以内の地震発生確率が26%以上
■ IIランク(やや高い): 30年以内の地震発生確率が3~26%未満
■ Iランク: 30年以内の地震発生確率が3%未満
■ Xランク: 地震発生確率が不明(過去の地震データが少ないため、確率の評価が困難)
 算定基準日における地震後経過率が0.7以上である海溝型地震については、ランクに「*」を付記する。

	2020年1月1日時点の評価	2021年1月1日時点の評価
日本海溝	Iランク	Iランク
超巨大地震(M9.0程度)		
平均発生間隔	約550-600年	
経過率	0.01-0.02	0.02
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	ほぼ0%-4%	ほぼ0%-5%
青森県東方沖及び 岩手県沖北部(M7.9程度)	IIIランク	IIIランク
発生間隔	97.0年	
ばらつきα	0.11-0.24	
経過率	0.53	0.54
10年	0.002%-3%	0.004%-4%
20年	0.3%-10%	0.5%-10%
30年	6%-30% (6.4%-27%)	8%-30% (8.0%-28%)
40年	30%-40% (32%-44%)	40%-50% (36%-47%)
50年	60%-70%	60%-70%
100年	90%程度以上	90%程度以上
300年	90%程度以上	90%程度以上
宮城県沖の陸寄りの地震 (M7.4前後)	IIIランク	IIIランク
発生間隔	38.0年	
ばらつきα	0.1-0.24	
経過率	0.23	0.26
10年	ほぼ0%-0.2% (0.3%-14%)	ほぼ0%-0.4% (0.9%-18%)
20年	0.3%-10%	0.9%-20%
30年	60%程度 (58%-60%)	60%-70% (62%-70%)
40年	90%程度もしくはそれ以上	90%程度もしくはそれ以上
50年	90%程度以上	90%程度以上
100年	90%程度以上	90%程度以上
300年	90%程度以上	90%程度以上

相模トラフ	2020年1月1日時点の評価	2021年1月1日時点の評価
次のM8クラス	II ランク	II ランク
平均発生間隔	180-590年	
経過率	0.16-0.54	0.16-0.54
10年	ほぼ0%-2%	ほぼ0%-2%
20年	ほぼ0%-3%	ほぼ0%-4%
30年	ほぼ0%-6%	ほぼ0%-6%
40年	ほぼ0%-8%	ほぼ0%-8%
50年	ほぼ0%-10%	ほぼ0%-10%
100年	ほぼ0%-30%	ほぼ0%-30%
300年	ほぼ0%-80%	ほぼ0%-80%

南海トラフ	2020年1月1日時点の評価	2021年1月1日時点の評価
M8～M9クラス	III * ランク	III * ランク
平均発生間隔	88.2年	
ばらつき α	0.20-0.24	
経過率	0.84	0.85
10年	30%程度	30%程度
20年	50%-60%	50%-60%
30年	70%-80%	70%-80%
40年	80%-90%	80%-90%
50年	90%程度もしくはそれ以上	90%程度もしくはそれ以上
100年	90%程度以上	90%程度以上
300年	90%程度以上	90%程度以上

日本海東縁部	2020年1月1日時点の評価	2021年1月1日時点の評価
北海道北西沖 (M7.8程度)	I ランク	I ランク
平均発生間隔	3900年程度	
ばらつき α	0.17-0.24	
経過率	0.54	0.54
10年	0.002%-0.04%	0.002%-0.04%
20年	0.004%-0.07%	0.004%-0.07%
30年	0.006%-0.1%	0.006%-0.1%
40年	0.008%-0.2%	0.008%-0.2%
50年	0.01%-0.2%	0.01%-0.2%
100年	0.03%-0.4%	0.03%-0.4%
300年	0.2%-2%	0.2%-2%
北海道西方沖 (M7.5前後)	I ランク	I ランク
平均発生間隔	1400-3900年程度	
ばらつき α	0.17-0.24	
経過率	0.02-0.06	0.02-0.06
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	ほぼ0%	ほぼ0%
北海道南西沖 (M7.8前後)	I ランク	I ランク
平均発生間隔	500-1400年程度	
ばらつき α	0.17-0.24	
経過率	0.02-0.05	0.02-0.05
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	ほぼ0%-5%	ほぼ0%-5%

日本海東縁部	2020年1月1日時点の評価	2021年1月1日時点の評価
青森県西方沖 (M7.7前後)	I ランク	I ランク
平均発生間隔	500-1400年程度	
ばらつき α	0.17-0.24	
経過率	0.03-0.07	0.03-0.08
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	ほぼ0%-6%	ほぼ0%-6%
山形県西方沖 (M7.7前後)	I ランク	I ランク
平均発生間隔	1000年程度以上	
ばらつき α	0.17-0.24	
経過率	0.19以下	0.19以下
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	ほぼ0%-0.1%	0.001%-0.2%
新潟県北部沖 (M7.5前後)	I ランク	I ランク
平均発生間隔	1000年程度以上	
ばらつき α	0.17-0.24	
経過率	0.06以下	0.06以下
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	ほぼ0%	ほぼ0%

※海溝型地震備考

- ・ここに掲載しているものは、再計算を行ったもの全てである。
- ・水色で示した箇所が、再計算の結果、表記に変更のあったものである。
- ・確率値は、有効数字1桁で記述している。
- ・括弧「()」の値は、参考値として確率の計算値を表したものである。この値は有効数字1桁で示す確率値より、下位の桁の値を含んでいる。